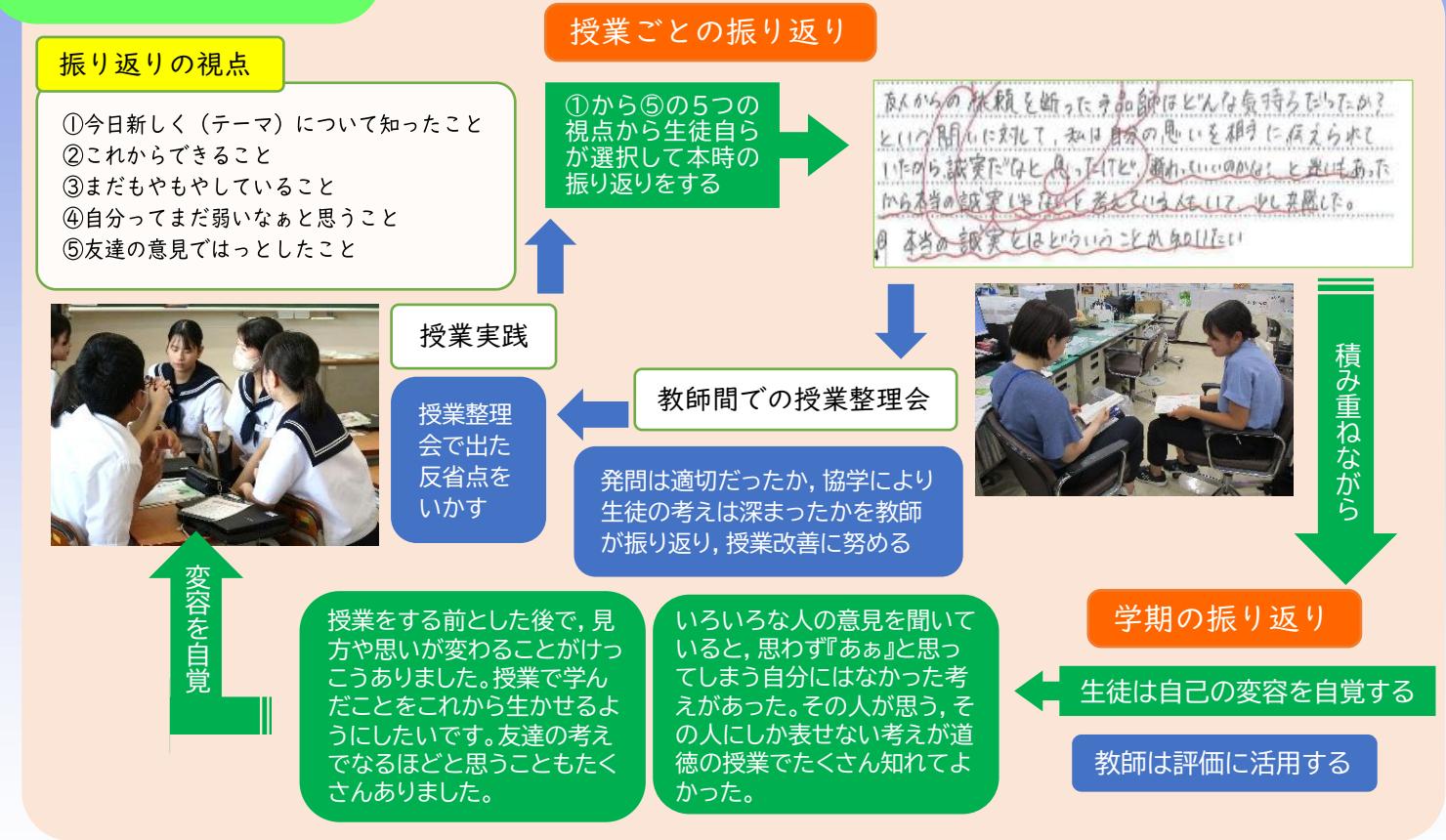
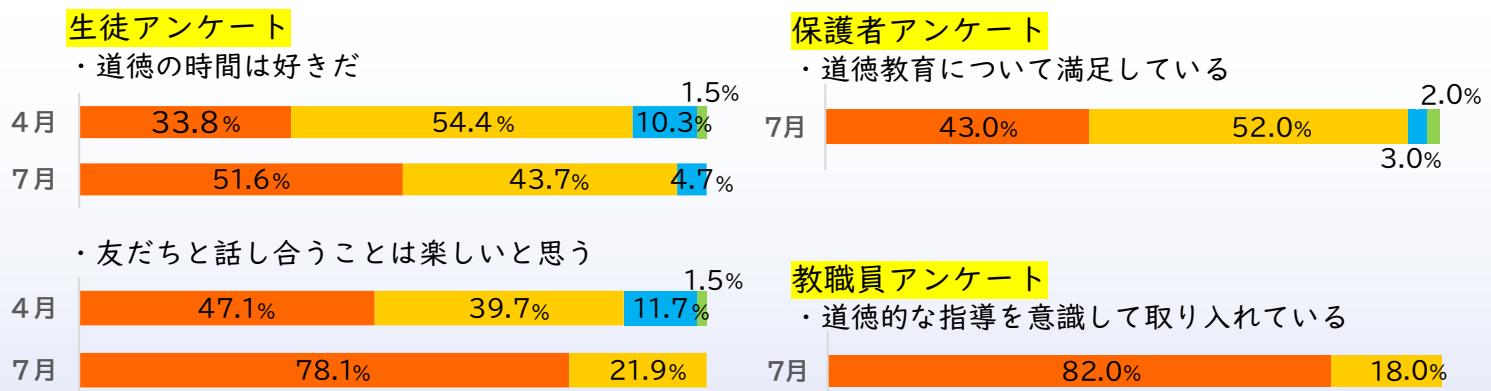


III 道徳科の評価



アンケート結果



成果・課題・今後むけて

成果

- 実践を重ねる中で、生徒たちに「対話」「協学」が浸透し、友だちと話し合うことへの前向きな姿勢が育まれてきた。
- 学年を超えた教師同士の「協学」を意識した教材研究→授業実践→授業整理会を積み上げることで、授業力向上につながっている。

課題

- △生徒同士が対話を通して、他者の考えと自分の考えを練り上げ、学びを深めることが難しい。

今後むけて

- 「協学」の場面において、生徒が友だちの意見から自分の考えや学びを深めることができるように、教師が「見取り」や「切り返し発問」などの仕掛けを模索し、充実させていく。